

2020年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号
04010106

1. 計画名称

建設産業振興ビジョン

2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	順調	説明	いずれの課題も順調に推移している。
今後の重点化 施策番号	1	説明	コロナ禍において追い風となっている移住に対して、官民一体となって取り組む必要がある。特に茅野市の特徴である別荘の情報発信等が必要である。

3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	にぎわいのあるまちづくりの推進	順調	例年「田舎暮らし楽園信州ちの協議会」を中心にセミナー及びツアーを実施していたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、対面からオンラインを活用した手法に変更し、情報発信を行った。R2年度の相談件数は、R1年度の2.8倍にあたる126件となり、オンラインを活用した成果と考える。	R3においても、新型コロナウイルス感染拡大が続くことが想定されることから、オンラインによる情報発信が中心となる。移住希望者に訴求力のあるセミナーテーマを設定することが求められている。	移住者の増加を図るうえで、茅野市の認知度向上が不可欠であるため、HP等をリニューアルするなど移住希望者のニーズを捉えた取組をより強化する。
2	豊かな自然を活かし環境に配慮した災害に強いまちづくりの推進	順調	①第2期長寿命化計画に基づき公園大橋、西茅野大橋の修繕が終了した。	①交付金の採択要件として新工法や新材料などの新技術工法の検討が追加された。	①工事において従来の工法のみでなく新技術工法を加えた比較検討を実施する。また、点検業務についても「点検支援技術性能カタログ」を参考に検討を行う。
3	地域を支える建設産業の育成、人材育成確保	順調	・研修会等受講に積極的に取り組む事業者からの交付申請があり目標値を大きく上回っている。計画的に人材育成等に取組む事業者支援となっている。	・人材育成等支援は補助金交付件数や補助金交付事業所を増やしていく必要がある。	・人材育成等支援は引続き制度の周知に努め、補助金交付件数や事業所数も増やしていきたい。
4					

※5つ以上の場合は裏面へ

4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

	主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		

5. 添付資料

別紙「施策評価シート」